

共産党・国会議員ら

許せない!!

政府に抗議



米軍横田基地（福生市など東京都多摩地域の6市町）にCV22オスプレイを2017年から10機配備する問題について、日本共産党の宮本徹、池内さおり両衆院議員（東京比例ブロック選出）、吉良よし子参院議員と東京都議団、周辺住民らは5月11日、防衛省と外務省に抗議し、配備の撤回を求めました（上写真）。

CV22オスプレイは米空軍の特殊作戦機として使用されており、沖縄普天間基地に配備されている海兵隊のオスプレイ（MV22）より、さらに危険なものです。

参加者は「人口が密集して危険な横田基地に、沖縄普天間基地に配備されている米海兵隊のオスプレイより、さらに危険な米空軍オスプレイを配備するなど

許されない」「周辺の自治体も一昨年、配備が報道されたときに、容認できないと撤回を求めている。反対する自治体にどうこたえるのか」と批判が相次ぎました。

事故率ケタ違い

東京配備ねらう
米空軍の
オスプレイ

◆10万飛行時間あたりの事故率の比較



共産党・都議団 都に撤回を申し入れ

日本共産党東京都議団は、5月12日、舛添東京都知事あてに、「日本政府と米国政府・米軍に対し、配備撤回を断固とした姿勢で求めるよう、強く要請する」と申し入れました。

配備の撤回を!! 「戦争する国」づくりねらう
安倍暴走ストップ!! 日本共産党

戦争立法のたくらみとあ
わせたかのような今回の配
備の動きは許せません。力
をあわせ撤回させましょう。

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年5月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

東京に 米軍が オスプレイ 配備